

## 発生動向の概況

インフルエンザの患者報告が続いています。現在のところ局地的な発生ですが、すぐに県下全域に広がるものと思われる。学校が冬休みに入ったことから、学校以外のごみが伝播の場所になりそうです。

麻疹(はしか)・成人麻疹は、新居浜地区を中心に依然として発生が続いています。他の地域でも患者が散見されており、流行地域の拡大が懸念されます。麻疹の予防にはワクチンが有効です。予防接種歴、感染歴が不明の場合はかかりつけ医にご相談のうえ、ワクチン接種をするようお勧めします。

感染性胃腸炎は一時の流行は収まってきましたが、依然として県下全域で多発しています。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘(みずぼうそう)は例年どおりの推移で増加しています。いずれの疾患も今後しばらくの間多発が続くと思われるので、引き続き動向にご注意ください。

さまざまな感染症が発生しています。日頃から十分な栄養・睡眠をとり体調を整えるとともに、手洗い・うがい等の感染予防を心がけましょう。

## 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 4類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1例  
〔AIDS 20歳代男性 推定感染地域 - 国内 推定感染経路 - 同性間性的接触〕  
ジアルジア症 1例

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数)

	愛媛県推移	流行地区	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.7	東中予	東中予で散発。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 2.8	東中予	小児を中心に急増。
感染性胃腸炎	➡ 9.4	県下全域	減少傾向にあるが、依然として県下全域で多発。
水痘	➡ 2.9	伊予三島・大洲	例年どおりの推移で増加。
手足口病	➡ 1.3	大洲・八幡浜	大洲・八幡浜地区で発生が続く。

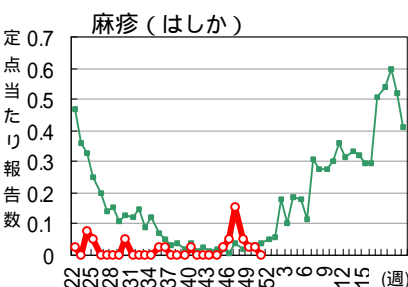
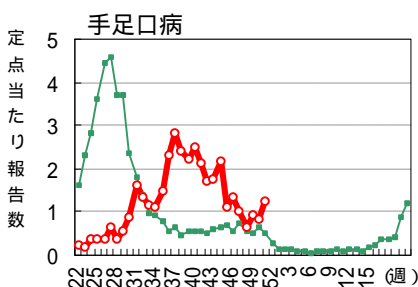
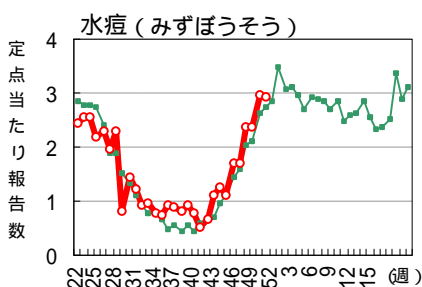
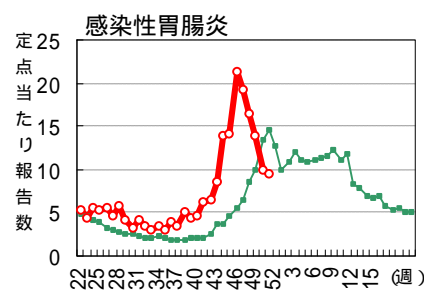
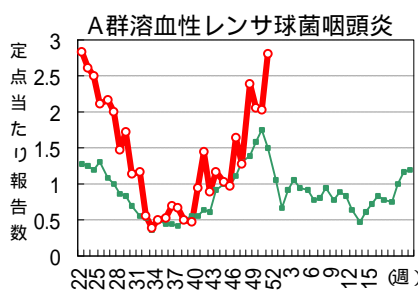
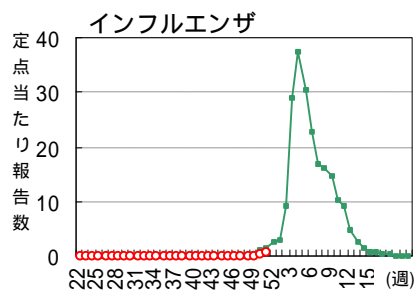
医療機関からの情報 (定点以外からの情報もお待ちしています。)

感染性胃腸炎 : ウイルス性のものでは、アデノウイルス・SRSVに続いてロタウイルスが始めました。症状が激しいものが出てくるかもしれません。

細菌性髄膜炎 : 先週 H.influenzae (インフルエンザ菌) による化膿性髄膜炎の患者が1名入院しました。

その他 : RSウイルスがかなり出てきました。

過去30週の動向 (細線: 過去10年の平均、太線: 過去30週の推移)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。  
本感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.jp) までお願い致します。

## 病原体検出情報

### インフルエンザの発生状況

県内の定点当たりのインフルエンザ患者報告数は、50週(0.36名/週)、51週(0.73名/週)と徐々に増加し始めています。50週には松山市内の小学校で風邪疾患の集団発生が報告されました。咽頭ぬぐい液からのウイルス分離検査の結果、A香港型インフルエンザウイルスが5株分離され、今シーズン最初のインフルエンザが確認されました。さらに引き続いて散発例からもA香港型が2株分離されています。また、51週には松山地区及び西条地区の検体から合計5株のインフルエンザ様ウイルスが分離されており、現在ウイルス型の同定中です。今シーズンのA香港型ウイルスは、ワクチン株(A/パナマ/2007/99)と抗原性が比較的良好に類似しているようですので、ワクチンの効果が期待できます。

中国・四国地方では、48週に鳥取県でA香港型が分離されたのを皮切りに、広島市、山口県、島根県、高知県、香川県でA香港型が分離されています。また、B型が、49週に岡山県で、51週に高知県でそれぞれ集団発生例から分離されています。中国・四国地方でのA香港型とB型の割合は9対2で、A香港型が大半を占めています。Aソ連型については、今シーズンまだ分離されていません。全国的にも中国・四国地方とほぼ同様のウイルス分離状況です。

### ウイルス性胃腸炎の発生状況

毎年冬季に流行する感染性胃腸炎は、県内では例年11月末～12月にその流行が観察されてきました。ところが今シーズンの感染性胃腸炎は、例年と比べ流行が約1ヶ月早まるという特異な流行パターンを示しました。すなわち、患者数の増加は第40週から始まり、第46週には定点あたり21.3人のピークを示しましたが、その後は減少に転じて51週には9.4人となっております。地域的には八幡浜・大洲地区、松山地区の患者発生が多かったようです。患者の年齢分布は例年同様、1-2歳の幼児に最も多かったものの、年長小児から学童期の児童・生徒まで幅広い年齢層にみられました。

原因ウイルスの検索は、主として小児科定点からの糞便を対象に、電子顕微鏡法(EM)およびリアルタイムPCRを行ないました。9月から11月の間に検査した160検体から、ノーウォークウイルス(NV)が78例(Genogroup2(G2) - 76例、G1 - 2例)検出され、この胃腸炎流行の主要原因が、NVであったことが確認されました。例年になく、夏季からNVの散発的な検出が持続し、9月、10月、11月のNV検出率はそれぞれ21%、48%、70%でした。NV以外には、EMでアデノウイルス3例、アストロウイルス2例が検出されました。検出されたNVウイルスのうち19株の、遺伝子塩基配列の解析を行った結果、愛媛株間の相同性は非常に高く、2株を除くと全て99%以上の相同性を示し、県内全域でほぼ同一のウイルス株が蔓延していたと考えられました。12月にはNVの検出率は早くも減少し、ロタウイルスが検出され始めました。

NVの地域流行は終息に向かっていますが、NVによる食中毒はこれからがシーズンとされています。ウイルス性食中毒の予防には、手洗いの徹底、調理時の2次汚染防止等の遵守が大切です。

### 麻疹ウイルスH1型による成人麻疹の多発

東予地域を中心に成人麻疹が多発していますが、3保健所管内の全医療機関を対象にした調査で12月25日までに125名の患者が報告され、そのうち18歳以上の成人麻疹が69名(55.2%)含まれていました。麻疹患者の年齢は20歳代が44名(35.2%)と最も多く、次いで30歳代が12名(9.6%)でした。

成人麻疹多発の原因を究明するため、東予地域の各医療機関にご協力いただき、衛生環境研究所で積極的なウイルス学的検索を行いました。12月25日までに患者17名(血液16件、咽頭ぬぐい液14件)のウイルス分離とRT-PCRによる麻疹ウイルスの検出を行い、16例の麻疹ウイルスが確認されました。そのうち4例の分離株について遺伝子型別を行った結果、4例全てがH1型であることが明らかとなりました。

H1型麻疹ウイルスは、中国や韓国で流行しているウイルスで、国内で検出されることは希です。国内では2001年に東京都と川崎市で、2002年に大阪市で、麻疹の散発例からH1型が分離されており、また2002年3月には北茨城市の中学校におけるH1型の麻疹集団発生も報告されています。今回の成人麻疹からのH1型ウイルスの分離は、国内で初めての事例です。

H1型ウイルスは、国内の流行株であるD5型やD3型と遺伝子塩基配列では大きく変異していますが、感染防御に関与する中和抗原性には明らかな違いが認められていません。従って、現行の麻疹ワクチンはH1型に対しても、十分に有効であると考えられます。

また、成人麻疹の発生地区が、新居浜地区から西条地区へ移動している傾向がみられ、さらに今治地区でも20歳代3名の成人麻疹が報告されるようになってきましたので、今後の患者発生の拡大が懸念されます。(参照 <http://idsc.nih.go.jp/rapid/pr2756.html>)

# 病原体検出情報

平成 14 年 12 月 26 日現在

過去 5 週 検出病原体

( 11 月 18 日以降採取検体 )

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数		
47	11/18~11/24	伊予三島	麻疹	麻疹	血液・咽頭ぬぐい液	1		
			麻疹	SRSV	糞便	1		
		新居浜	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1		
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1		
		西条	成人麻疹	麻疹	血液	1		
			A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1		
		松山市	感染性胃腸炎	SRSV	糞便	4		
				SRSV・下痢原性大腸菌	糞便	3		
				カンピロバクター	糞便	2		
				不明熱	単純ヘルペス1	咽頭ぬぐい液	2	
48	11/25~12/1	新居浜	成人麻疹	麻疹	血液・咽頭ぬぐい液	2		
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1		
		西条	感染性胃腸炎	SRSV	糞便	1		
			成人麻疹	麻疹	血液	1		
		松山市	感染性胃腸炎	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1	
				SRSV	糞便	10		
				下痢原性大腸菌	糞便	1		
				カンピロバクター	糞便	2		
				下気道炎	RS	鼻汁	1	
		不明熱	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1			
		松山	感染性胃腸炎	SRSV	糞便	1		
		49	12/2~12/8	新居浜	感染性胃腸炎	アデノ	糞便	2
				西条	成人麻疹	麻疹	血液・咽頭ぬぐい液	1
A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌				咽頭ぬぐい液	1		
松山市	感染性胃腸炎			ロタ	糞便	1		
				SRSV	糞便	4		
				下痢原性大腸菌	糞便	3		
松山	感染性胃腸炎			SRSV	糞便	1		
八幡浜	感染性胃腸炎	SRSV	糞便	1				
50	12/9~12/15	新居浜	成人麻疹	麻疹	血液・咽頭ぬぐい液	1		
		西条	麻疹	麻疹	血液・咽頭ぬぐい液	1		
			成人麻疹	麻疹	血液	1		
		松山市	インフルエンザ様疾患	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	5		
				ロタ	糞便	2		
				SRSV	糞便	1		
				アデノ・SRSV	糞便	1		
				ロタ・SRSV	糞便	1		
		カンピロバクター	糞便	1				
		松山	インフルエンザ様疾患	インフルA香港	咽頭ぬぐい液	2		
51	12/16~12/22	西条	成人麻疹	麻疹	血液・咽頭ぬぐい液	1		
			麻疹	麻疹	血液・咽頭ぬぐい液	2		
		松山市	A群溶レン菌咽頭炎	咽頭ぬぐい液	1			
				A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2		
52	12/23~12/29	西条	麻疹	麻疹	血液・咽頭ぬぐい液	2		

## 月別病原体検出結果

検出病原体	2002							合計
	7	8	9	10	11	12		
ウイルス								
検出病原体	7	8	9	10	11	12	合計	
コクサッキーA4	2	2					4	
コクサッキーA6		1					1	
コクサッキーA16	2	10	7		1		20	
コクサッキーB4	4	2	2	4	3		15	
エコー9			1				1	
エコー13	33	12	3				48	
インフルA香港						7	7	
RS	8	12	2		3		25	
ムンプス	1	1					2	
麻疹					6	10	16	
アデノ1			1		2		3	
アデノ2		1					1	
アデノ5	1						1	
単純ヘルペス1		1		1	2		4	
電頭等								
ロタ	1					4	5	
アストロ			1	1			2	
SRSV	11		9	29	40	9	98	
アデノ	2			1	2	3	8	
ウイルス計	65	42	26	36	59	33	261	
細菌								
下痢原性大腸菌	5	1	4	3	6	3	22	
サルモネラ04				1			1	
サルモネラ09	1	3					4	
カンピロバクター	3	1	2	4	6	1	17	
A群溶レン菌	6			1	3	3	13	
細菌計	15	5	6	9	15	7	57	

## 臨床診断名別検出結果 (2002年10月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ様	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	麻疹	成人麻疹	下気道炎	上気道炎	熱性けいれん	不明熱	合計
コクサッキーA16				1								1
コクサッキーB4					1				1			5
インフルA香港	7											7
RS								2	1			3
麻疹						7	9					16
アデノ1											2	2
単純ヘルペス1										1	2	3
ロタ												4
アストロ				4								4
SRSV			1									1
SRSV			78									78
アデノ			6									6
ウイルス計	7		89	1	1	7	9	2	2	1	9	128
細菌												
下痢原性大腸菌			12									12
サルモネラ04			1									1
カンピロバクター			11									11
A群溶レン菌		7										7
細菌計	7	24										31

愛媛県 定点把握4類感染症 2002年 第51週 (2002.12.16 ~ 12.22)

	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点						成人麻疹							
		咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹 <sup>1)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 <sup>2)</sup>	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>								
患者報告数																												
保健所別	伊予三島	2	4	4	22	21			2			1	4	-	-											伊予三島		
	新居浜			15	37	17	3	2	3			5	1		4											新居浜		
	西条	8		3	25	11	2	1	2					-	-											西条		
	今治	4		23	34	6	1		1				2		4				3							今治		
	松山市	29	1	40	98	21	4	4	8			1	4		2												松山市	
	松山	1	2	19	61	5	2		1						2												松山	
週推移	大洲	3		3	18	18	16		1			2	-	-												大洲		
	八幡浜			1	44	12	16		3				-	-												八幡浜		
	宇和島			1	29	3	5		3			3		1												宇和島		
愛媛県	47	7	109	368	114	49	7	24			7	16		13				3							愛媛県			
1週前	23	12	79	386	115	33	5	22			8	1	22		12			4								1週前		
2週前	2	9	80	538	93	37	6	33			8	1	19		15			7		1						2週前		
3週前	1	5	93	640	92	25	14	36			16	2	19	1	26			4		2						3週前		
年齢別	-6ヶ月				2	4			1																	0		
	-12ヶ月				10	8	4		16			1							3							1-4		
	1	4	1	1	45	16	15		6			4		2												5-9		
	2	4	3	4	57	23	14	1	1																	10-14		
	3	4		7	39	17	7																			15-19		
	4	7		15	48	15	2				2		2	1												20-24		
	5	2	3	15	20	15	1	1					3													25-29		
	6	4		17	20	10	3						3													30-34		
	7			16	29	2	1	3					3														35-39	
	8	2		14	25			2					1														40-44	
	9	1		9	29	1																					45-49	
	10-14	7		9	31	2	1						2														50-54	
	15-19	4			2																						55-59	
	20-29 <sup>5)</sup>	1		2	11	1	1						2		3												60-64	
	30-39	1													1													65-69
	40-49	4													2													70-
50-59														3														
60-69														1														
70-79 <sup>6)</sup>	2													1														
80-																												

定点当たり報告数

伊予三島	.4	1.3	1.3	7.3	7.0			.7			.3	1.3	-	-												伊予三島
新居浜			3.8	9.3	4.3	.8	.5	.8			1.3	.3		4.0												新居浜
西条	1.6		1.0	8.3	3.7	.7	.3	.7					-	-												西条
今治	.5		4.6	6.8	1.2	.2		.2				.4		4.0				3.0								今治
松山市	1.8	.1	4.0	9.8	2.1	.4	.4	.8			.1	.4		.7												松山市
松山	.1	.4	3.8	12.2	1.0	.4		.2						2.0												松山
大洲	1.0		1.5	9.0	9.0	8.0		.5				1.0	-	-												大洲
八幡浜			.3	14.7	4.0	5.3		1.0					-	-												八幡浜
宇和島			.3	7.3	.8	1.3		.8				.8		1.0												宇和島
愛媛県	.7	.2	2.8	9.4	2.9	1.3	.2	.6			.2	.4		1.9				.5								愛媛県

- 1) 成人麻疹を除く。 2) 日本脳炎を除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は12月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握4類感染症 2002年 第50週 (2002.12.9~12.15)

	インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点						成人麻疹			
		咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹 <sup>1)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 <sup>2)</sup>	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>		
患者報告数																							
保健所別	伊予三島		3	25	13			2				4	-	-								伊予三島	
	新居浜		9	24	11	7	1	1			5	6		2								新居浜	
	西条	13	7	27	18	2	1	2				1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	西条	
	今治		2	20	40	9			3			3		6				4				今治	
	松山市	8	9	22	132	27	5	3	7			3		5		4							松山市
	松山	1	1	14	70	5	1		3														松山
週推移	大洲		1	28	24	9						2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲	
	八幡浜		1	27	3	7		3					-	-								八幡浜	
	宇和島	1	2	13	5	2		1				1										宇和島	
	愛媛県	23	12	79	386	115	33	5	22		8	1	22		12			4				愛媛県	
年齢別	1週前	2	9	80	538	93	37	6	33		8	1	19		15			7		1		1週前	
	2週前	1	5	93	640	92	25	14	36		16	2	19	1	26			4		2		2週前	
	3週前	4		50	750	66	40	1	36		18	6	18		11			5		7		3週前	
年齢別	-6ヶ月				1			2														0	
	-12ヶ月				18	9	1	12			2			1				2				1-4	
	1		1	1	55	16	10	8			3	1		1				2				5-9	
	2	1	3	1	50	17	2			1		1		1								10-14	
	3		2	3	54	25	9	1		1		2		1								15-19	
	4	3	3	12	36	22	5			1		4		1								20-24	
	5			20	39	10	1	3				4										25-29	
	6	1		9	34	7	4	1				4		1								30-34	
	7	1	1	8	26	2	1					1										35-39	
	8			12	25							1										40-44	
	9	1		6	12	2						1										45-49	
	10-14	11		7	28	3						4										50-54	
	15-19	2			1																	55-59	
	20-29 <sup>5)</sup>	1	2		8	1								1								60-64	
30-39														1							65-69		
40-49	1													1							70-		
50-59	1													3									
60-69														1									
70-79 <sup>6)</sup>																							
80-																							

定点当たり報告数

保健所別	伊予三島		1.0	8.3	4.3			.7				1.3	-	-								伊予三島	
	新居浜		2.3	6.0	2.8	1.8	.3	.3			1.3	1.5	-	2.0								新居浜	
	西条	2.6		2.3	9.0	6.0	.7	.3	.7			.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	西条	
	今治		.4	4.0	8.0	1.8			.6			.6		6.0				4.0				今治	
	松山市	.5	.9	2.2	13.2	2.7	.5	.3	.7			.3	.5	1.3									松山市
	松山	.1	.2	2.8	14.0	1.0	.2		.6														松山
年齢別	大洲		.5	14.0	12.0	4.5						1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲	
	八幡浜		.3	9.0	1.0	2.3		1.0					-	-								八幡浜	
	宇和島	.1	.5	3.3	1.3	.5		.3				.3										宇和島	
愛媛県	.4	.3	2.0	9.9	2.9	.8	.1	.6		.2	.0	.6		1.7			.7				愛媛県		

- 1) 成人麻疹を除く。 2) 日本脳炎を除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
インフルエンザ	64	5	7	5	8	16	8	3	5	7
小児科	39	3	4	3	5	10	5	2	3	4
眼科	7	-	1	-	1	3	1	-	-	1
基幹	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1

注) 表中の報告数は12月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握4類感染症 第49,50週 (2002.12.2 ~ 12.15)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
		咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹 <sup>1)</sup>	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 <sup>2)</sup>	細菌性髄膜炎 <sup>3)</sup>	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 <sup>4)</sup>	成人麻疹		
49週	愛媛県	.0	.2	2.1	13.8	2.4	.9	.2	.8			.2	.0	.5		2.1				1.2		.2	
	近畿圏	香川県	.1		1.1	9.6	1.5	.2	.0	.6			.2	.2	.2		1.0	.2					
		徳島県		.1	2.9	10.0	1.9	.5	.3	.7			.2		.9		.3	.2					
		高知県	.0		1.4	9.3	2.9	.3	.3	.7	.0		.2	.0	1.3		3.7			.1	.3		
		岡山県	.1		.5	10.6	1.3	.1	.2	.5		.0	.0		.8	.1	.5				.6		
		広島県	1.8	.2	1.0	16.4	1.8	.7	.0	.8		.0	.0		.8	.2	1.1	.1	.0	.1	.1		
		山口県	1.0	.0	2.4	16.4	2.9		.3	1.2	.0		.0		.7	.1	1.4				.3		
	大分県	.6	.0	1.4	11.5	3.4	.2		1.1		.0	.1		1.4		3.2				.3			
	全国	.6	.1	1.5	12.4	2.2	.3	.2	.7	.0	.0	.1	.0	.9	.1	.9	.0	.0	.0	.3	.0	.0	
	50週	北海道	.2	.2	3.0	3.2	2.0	.3	1.1	.6	.0	.1		1.5		.7				.0	.0		
東北		.2	.4	1.6	10.8	2.5	.5	.3	.8	.0	.0	.2	2.2	.0	.5		.0		.9	.0			
関東		.5	.1	1.4	14.6	1.7	.2	.1	.8	.0	.0	.0	.6	.0	1.3		.0	.0	.1	.0	.0		
甲信越北陸		.3	.1	2.4	12.5	2.8	.5	.3	.8		.0		.7	.0	.6		.0	.0	.4	.0			
東海		.3	.0	1.2	15.2	2.4	.6	.3	.7	.0	.0	.0	.6	.0	.4		.0	.0	.2				
近畿		.8	.1	1.0	12.7	1.8	.3	.2	.6	.0	.0	.1	.0	.7	.1	.7		.0	.0	.2			
中国四国		.6	.1	1.4	12.9	2.1	.4	.2	.8	.0	.0	.1	.0	.9	.1	1.2	.0	.0	.0	.2		.0	
九州沖縄		1.3	.2	1.6	9.2	2.9	.2	.1	.9	.0	.0	.1	.1	.9	.1	1.6		.0	.0	.1	.0		
50週	愛媛県	.4	.3	2.0	9.9	2.9	.8	.1	.6			.2	.0	.6		1.7				.7			
	近畿圏	香川県	.4	.1	1.4	7.1	1.4	.1	.1	.8	.0	.1	.1	.4		.3							
		徳島県	.9	.0	3.1	7.2	1.7	.7	.2	.8	.1		.0	.5		.3							
		高知県	.2		1.5	7.8	3.1	.2	.3	.5		.0	.1		.9		4.0				.3		
		岡山県	.4	.0	.3	11.0	2.9	.0	.1	.4		.0		.0	1.1		.8				.8		
		広島県	4.2	.3	.9	13.8	2.2	.5	.0	.7	.0	.0	.0	.5		1.1		.1	.1	.3	.3		
		山口県	3.0	.0	2.5	11.3	3.5	.0	.3	1.1				1.0		2.6				.3			
	大分県	3.5		1.6	10.9	4.1	.3	.1	1.1	.0		.3		1.0		.8							
	全国	1.6	.1	1.5	11.0	2.6	.3	.2	.7	.0	.0	.1	.0	.8	.0	.9	.0	.0	.1	.2	.0	.0	
	50週	北海道	1.0	.1	3.3	4.1	2.8	.3	1.0	.5	.0	.0	.1	.0	1.4		.7			.1			
東北		.5	.4	1.5	10.9	2.7	.4	.3	.7		.0	.0	.2	2.0	.0	.7			.5				
関東		1.1	.1	1.3	12.2	2.1	.2	.1	.7	.0	.0	.0	.5	.0	1.1		.0	.0	.2	.0			
甲信越北陸		.6	.2	2.1	11.1	3.7	.5	.3	.7	.0	.0		.6		.3		.0		.4				
東海		.6	.0	1.3	13.8	3.0	.5	.3	.7	.0	.0	.0	.5		.4			.0	.1				
近畿		2.1	.1	.7	12.0	2.2	.2	.1	.5	.0	.0	.1	.0	.7	.0	.5	.0		.2	.2		.0	
中国四国		1.7	.1	1.5	10.7	2.6	.3	.2	.7	.0	.0	.1	.0	.9		1.4		.0	.1	.3			
九州沖縄		4.3	.2	1.7	7.7	3.1	.3	.1	.8	.0	.0	.1	.1	.8	.1	1.8		.0	.1	.0			

1) 成人麻疹を除く。

2) 日本脳炎を除く。

3) 真菌性を含む。

4) オウム病は除く。

# 愛媛県 結核発生状況速報 2002年 11月

## 新登録患者数

		活動性結核								マル初* (別掲)	非定型 抗酸性 (別掲)
		総数	肺結核活動性					肺外核 活動性	治療中		
			総数	喀痰塗抹陽性			その他の 結核菌 陽性			菌陰性 その他	
				総数	初回 治療	再治療					
保 健 所 別	伊予三島	1							1		
	新居浜	2	1						1		1
	西条	1							1		2
	今治	7	6	2	2		2	2	1	2	1
	松山市	2	2	1	1		1			2	
	松山	1	1				1				
	大洲	3	2	2	2				1		
八幡浜	2	1	1		1			1	2		
宇和島											
愛媛県合計		19	13	6	5	1	4	3	6	6	4
年 齢 別	0-4										
	5-9									1	
	10-14									3	
	15-19									1	
	20-29	1	1				1			1	
	30-39	1	1					1		-	
	40-49	3	2	1	1		1		1	-	
	50-59	1	1					1		-	1
	60-69	2							2	-	1
	70-	11	8	5	4	1	2	1	3	-	2
年齢不詳									-		
月 推 移	今月	19	13	6	5	1	4	3	6	6	4
	先月	37	25	14	13	1	4	7	12	5	6
	先々月	30	24	14	13	1	5	5	6	1	4
愛媛県累計(2002年)		317	232	116	98	18	42	74	85	48	50

## 2001年新登録患者数

愛媛県 総数	329	256	111	94	17	53	92	73	59	66
--------	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

\* マル初 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの。

## 新登録患者数年次推移

		2002年	2001年		2000年		1999年		1998年	
		11月現在	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率	患者数	り患率
保 健 所 別	伊予三島	16	27	28.7	25	26.4	22	23.1	35	36.6
	新居浜	18	23	18.3	35	27.9	38	30.1	35	27.6
	西条	27	33	28.8	31	27.1	37	32.2	42	36.5
	今治	26	33	17.5	45	23.8	37	19.4	41	21.4
	松山市	101	95	20.0	110	23.2	133	28.3	121	25.8
	松山	42	37	20.8	41	23.0	56	31.4	54	30.2
	大洲	15	12	17.3	16	22.9	26	37.1	30	42.6
八幡浜	37	24	23.1	50	47.6	33	31.0	38	35.4	
宇和島	35	45	31.8	46	32.2	57	39.3	57	38.9	
愛媛県		317	329	22.1	399	26.7	439	29.3	453	30.2

り患率は、人口対10万人